

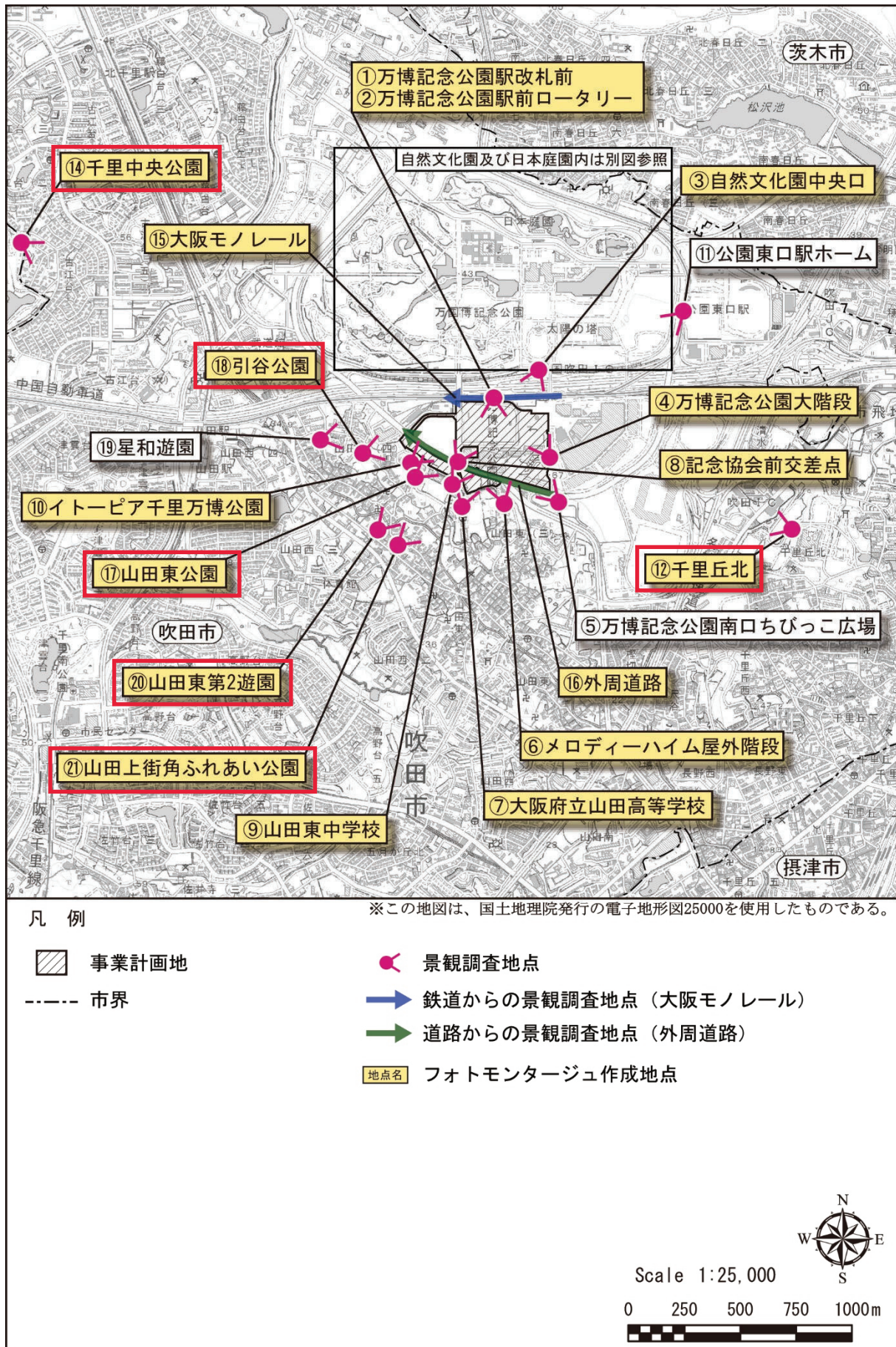


図 12.16-2 (1) 予測地点

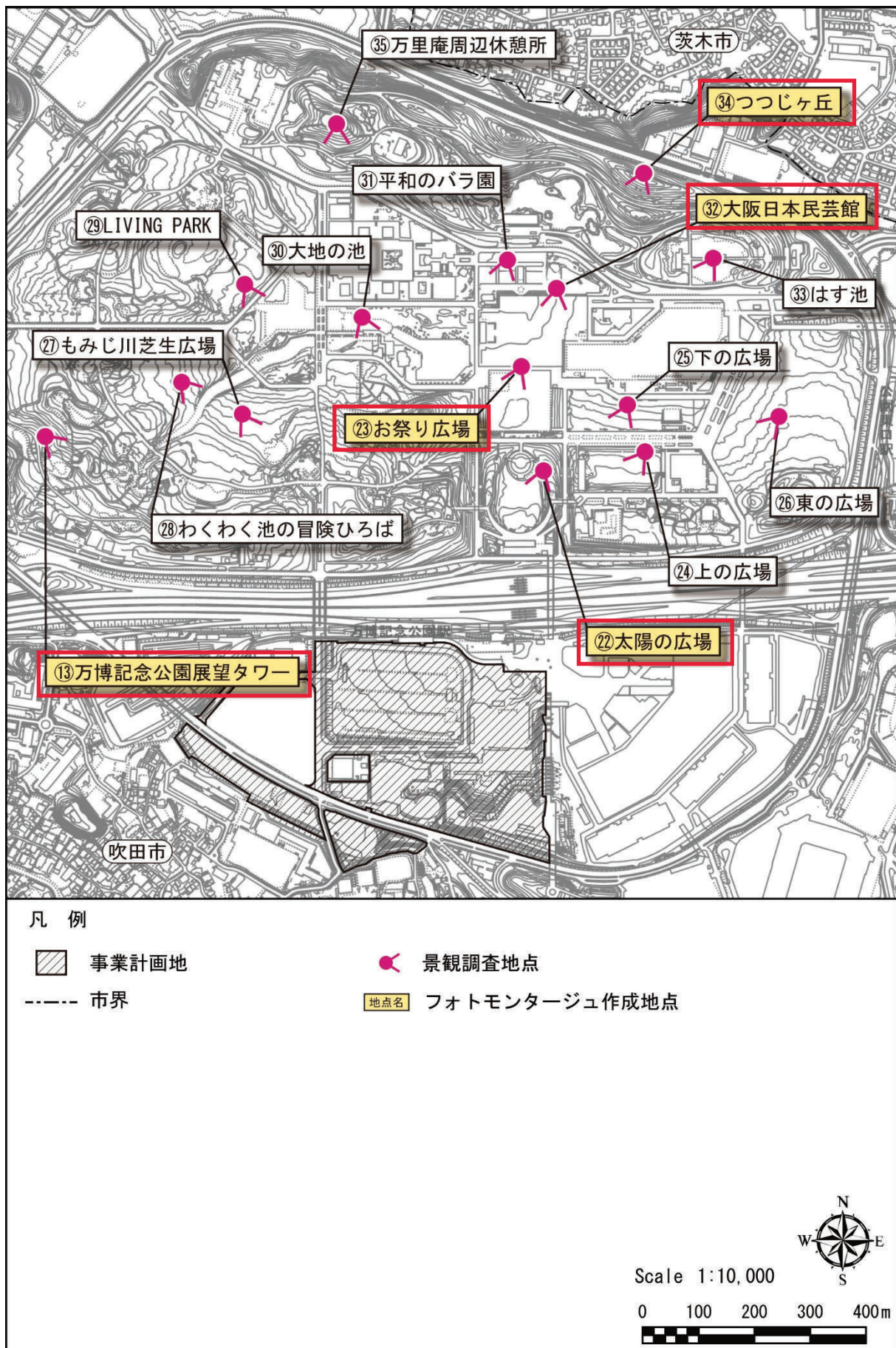


図 12.16-2 (2) 予測地点 (自然文化園及び日本庭園内)

区分：近景域	地点番号：①	地点名：万博記念公園駅改札前
--------	--------	----------------

景観の変化の程度：

現状は広大な平面駐車場が広がっており、開放的な景観となっている。眼前に大規模なアリーナ棟が現れ、視界の大部分を占めるようになり、**現状の樹林地を含む**景色や空の広がりが大きく変化する。近代的な外壁やガラス面、デジタルサイネージにより、都市的でモダンな景観へと変化している。万博記念公園駅の改札を出てすぐの視点であることから、このアリーナ棟が地域の新たなランドマークとして機能し、訪れる人々に強いインパクトを与える景観となっている。

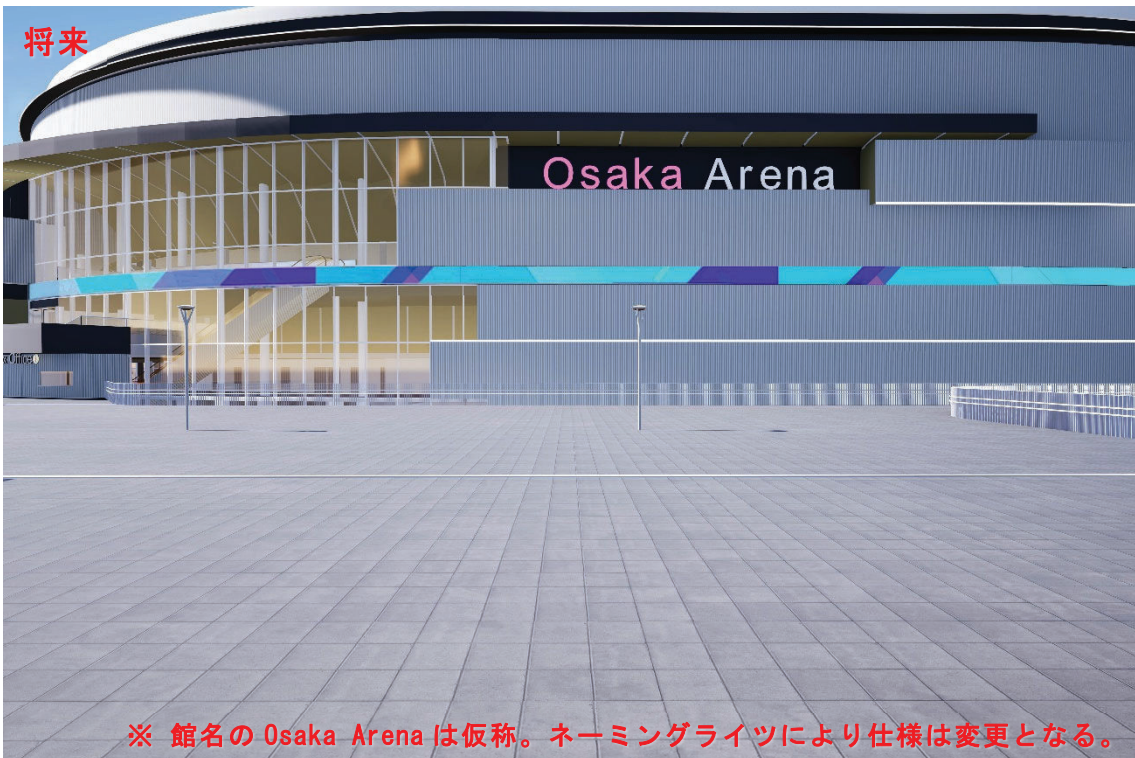


図 12.16-3 (1) 景観の変化の程度 (①万博記念公園駅改札前)



図 12.16-3 (2) 景観の変化の程度 (①万博記念公園駅改札前)

区分：近景域	地点番号：②	地点名：万博記念公園駅前ロータリー
--------	--------	-------------------

景観の変化の程度：

現状は平面駐車場と街路樹が広がる、開放的な景観となっている。駅舎から続くペデストリアンデッキがロータリー上部を覆うため、視界の大部分が構造物によって占められる「都市的・機能的景観」へと大きく変化する。大規模構造物による視覚的圧迫感はあるものの、都市ターミナルのような密度感と活気のある印象を与えている。また、夜間は、ペデストリアンデッキ天井部などからの照明により、明るく活動的な空間が形成されている。

現況



将来



図 12.16-4 (1) 景観の変化の程度 (②万博記念公園駅前ロータリー)



図 12.16-4 (2) 景観の変化の程度 (②万博記念公園駅前ロータリー)

区分：近景域	地点番号：③	地点名：自然文化園中央口
--------	--------	--------------

景観の変化の程度：

現状の樹林地を含む背景が、洗練された外観のアリーナ棟及び商業、ホテル、オフィス棟に置き換わることで、公園を訪れる人々に対して「これからの体験」を期待させるような、活気ある都市景観へと変化している。大規模な開発でありながらも、スカイラインの高さは概ね維持されており、既存の緑地景観との調和が図られている。したがって、公園としての落ち着きを損なうことなく、アリーナ棟による新しい賑わいを背景として取り込むという、バランスの取れた景観変化であり、著しい違和感を与えることはないものと予測する。

現況



将来



※ 館名の Osaka Arena は仮称。ネーミングライツにより仕様は変更となる。

図 12.16-5 景観の変化の程度（③自然文化園中央口）

区分：近景域	地点番号：④	地点名：万博記念公園大階段
--------	--------	---------------

景観の変化の程度：

現状は、視界の大部分を豊かな樹林が占めており、自然環境が主体の景観となっている。樹林のみであった背景に、樹林のスカイラインを突き抜けるような形で直線的・人工的な建築物の外形が現れる。樹林越しに建物が見えることで、自然の奥にサービス施設や賑わいの拠点が存在することを通行者に認識させる景観となっている。また、夜間は暗がりとなる樹林地であるが、将来はオフィス棟及びホテル棟の客室や共用部からの灯りが漏れ出すことで、夜間における安心感と、都市の夜の賑わいを演出する景観となっている。



図 12.16-6 (1) 景観の変化の程度 (④万博記念公園大階段)



図 12.16-6 (2) 景観の変化の程度 (④万博記念公園大階段)

区分：近景域	地点番号：⑥	地点名：メロディーハイム屋外階段（14階）
--------	--------	-----------------------

景観の変化の程度：

現状は建物の背景に山並みや豊かな樹林の稜線が広がっているが、事業の実施に伴い、計画建物がその稜線の一部を遮り、視界に入る緑の要素が減少する。この稜線の切断及び緑地景観の変化に対し、建物の外観を周囲の自然環境に馴染む色彩とすることで圧迫感を抑えるとともに、背景となる山並みや空の暗さに配慮したライティングを計画し、夜間を含めて視覚的な違和感や環境への負担を低減する配慮を行っている。

現況



将来



図 12.16-7 (1) 景観の変化の程度（⑥メロディーハイム屋外階段（14階））

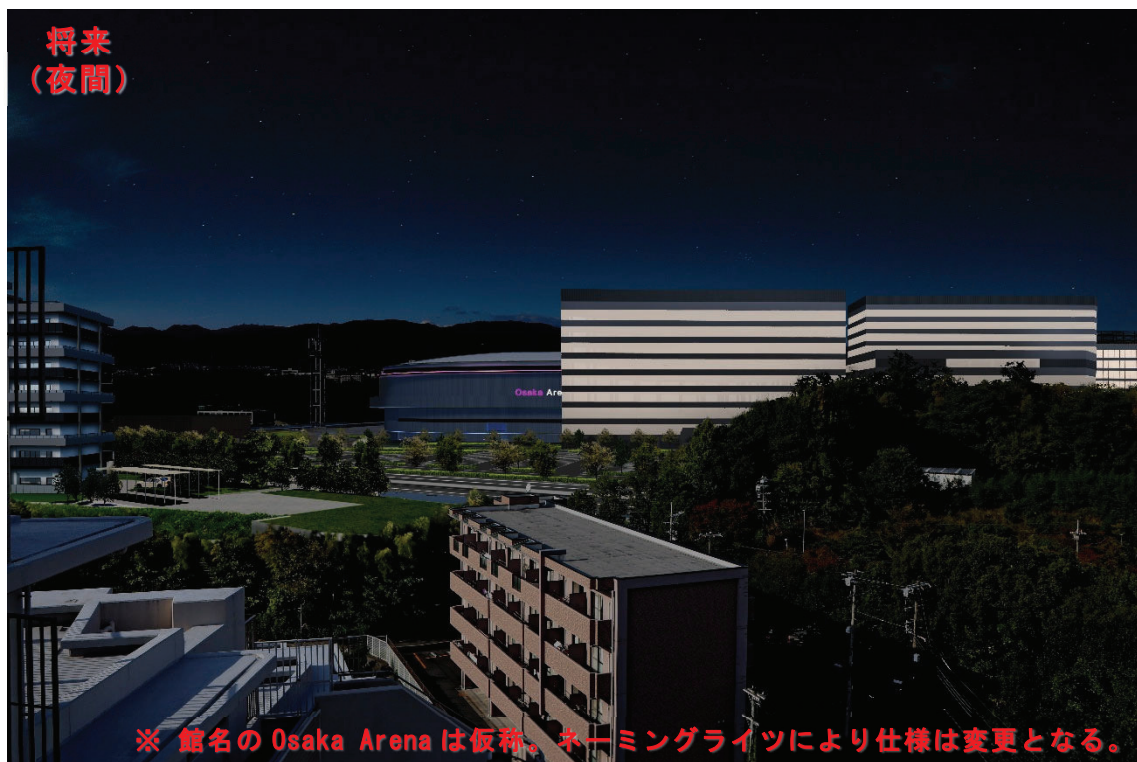


図 12.16-7 (2) 景観の変化の程度 (⑥メロディーハイム屋外階段 (14 階))

区分：近景域	地点番号：⑦	地点名：大阪府立山田高等学校（5階）
--------	--------	--------------------

景観の変化の程度：

現状は、中景に竹林や雑木林が広がり、その奥に既存の施設や観覧車の一部が視認できる自然的要素の強い景観となっている。事業の実施により、視界の大部分を占めていた樹林地が消失し、大規模な共同住宅が出現するため、遠景への抜け感や開放感が著しく低下している。視覚的な圧迫感を低減するため、建物の横方向のライン（床の位置）と縦方向の飾り柱をバランスよく配置して分節し、また建物を上に行くほど階段のように段差をつけて配置することにより、周囲にフィットする大きさに見えるようデザインが工夫されている。

現況



将来



図 12.16-8 景観の変化の程度（⑦大阪府立山田高等学校（5階））

区分：近景域	地点番号：⑧	地点名：記念協会前交差点
--------	--------	--------------

景観の変化の程度：

現状の手前の建物が消失し、NTT 西日本万国博ビルが直接視認できる。視界が開け、その背後に近代的なアリーナ棟の一部が出現している。アリーナ棟は、高さが抑えられ、後方に配置されていることから、交差点に対して威圧感を与えずスカイラインが維持されている。夜間においても、街路灯や信号機などの既存の光に加え、アリーナ棟上部の帯状のライティングによる適度な明かりが加わることで、エリアのランドマーク性が高まり、洗練された都市的な景観が創出されている。

現況



将来



図 12.16-9 (1) 景観の変化の程度 (⑧記念協会前交差点)



図 12.16-9 (2) 景観の変化の程度 (⑧記念協会前交差点)

区分：近景域	地点番号：⑨	地点名：山田東中学校（4階）
景観の変化の程度： 現状、空が広く見えていた右側の視界が、高層の共同住宅によって遮られる。手前の樹林は維持されるが、背景のスカイラインが自然な樹形から、直線的な建築物のラインへと大きく変化する。視覚的な圧迫感を低減するため、建物の横方向のライン（床の位置）と縦方向の飾り柱をバランスよく配置して分節することにより、周囲にフィットする大きさに見えるようデザインが工夫されている。また、手前の樹林を最大限活用しながら、緑地（芝生状の法面）を設けることで、物理的・心理的な距離感を保つ工夫がなされている。		



図 12.16-10 景観の変化の程度（⑨山田東中学校（4階））

区分：近景域	地点番号：⑩	地点名：イトーピア千里万博公園
--------	--------	-----------------

景観の変化の程度：

現状は法面の上に樹木が広がり、その奥に空が見える開放的な景観となっている。視界の大部分を占める形で大規模な共同住宅が出現する。視覚的な圧迫感を低減するため、建物の横方向のライン(床の位置)と縦方向の飾り柱をバランスよく配置して分節することにより、周囲にフィットする大きさに見えるようデザインが工夫されている。なお、外壁面の色調を抑え、縦横のラインを強調することで、分節効果を一層明確化している。色彩についても周辺環境やまちなみとの調和を重視し、落ち着いた色調のある景観形成に配慮した構成としている。

現況



将来



図 12.16-11 景観の変化の程度（⑩イトーピア千里万博公園（駐車場））

区分：近景域	地点番号：⑪	地点名：山田東公園
--------	--------	-----------

景観の変化の程度：

現状は、既存のマンションの奥に樹木や空が見える景観となっている。既存のマンションの後方に新たな共同住宅が出現するため、スカイラインが変化する。事業計画地南側の落ち着いたまちなみとの調和を図るため、アースカラーをイメージした色彩計画とし、周辺環境に馴染む穏やかで落ち着きのある外観としている。また、長大なボリュームを分節することで建物の圧迫感を軽減するとともに、高さ方向のボリュームが強調されないよう外観構成にも配慮がなされている。



図 12.16-12 景観の変化の程度（⑪山田東公園）

区分：近景域	地点番号：⑬	地点名：引谷公園
--------	--------	----------

景観の変化の程度：

現状は、既存建物や緑地に囲まれた静寂な景観が形成されている。背景の一部に共同住宅の一部がわずかに視認される程度にとどまり、主要な視界は既存の樹木や建物に遮られるため、景観の変化は限定的である。事業計画地南側の落ち着いたまちなみとの調和を図るため、アースカラーをイメージした色彩計画とし、周辺環境に馴染む穏やかで落ち着いた外観としている。



図 12.16-13 景観の変化の程度（⑬引谷公園）